

診療局：＜内科＞総合内科・感染症内科

＜スタッフ紹介＞

役 職	スタッフ名
主任部長兼診療局次長兼内科統括 兼感染症センター長 兼臨床研修センター長 兼院内感染対策室長兼産業医	倭 正也
部長（総合内科担当）	浜崎 俊明
部長（肺腫瘍内科担当）	森山 あづさ
医長兼院内感染対策副室長	山本 雄大
副医長	芹沢 悠介
非常勤医員	葛城 有希子

＜特色と概要＞

現在の医療は高度の専門化が進んでいる一方で、様々な病気を併せ持つ患者に対して「全人的医療」を行うことのできる医師が少なくなっている。そこで当院では2013年4月より総合内科・感染症内科を新たに立ち上げ、診断のついていない症状ではじめて当院を受診され、どの専門科を受診すればよいかわかりにくい患者に対して、専門分野を横断的に診療する幅広い総合診療を行っている。さらにその際に感染症および膠原病の診療を行う機会も多く、これも当科にて診療を行っている。

具体的には、一般内科疾患全般（内科救急疾患を含む）をはじめ原因不明の持続する発熱（不明熱）、関節痛などといった症状を持たれた患者の外来・入院診療を行っている。またその際に、高度な専門医療を要する場合には適切な各専門科に紹介させていただいている。さらに、当科以外の各専門科において入院治療を要する患者に対しても、専門科と良好なコミュニケーションを保ち、多角的に相互補完するバランスのとれたチーム医療を実践し、患者の全身管理のサポートを行っている。

また、輸入感染症の診療も当科の重要な任務の1つである。当院は、厚生労働大臣指定の我が国で4か所の特定感染症指定医療機関の1つであり、西日本では唯一である。当科にて感染症センターに入院された患者の診療を行っている。特に、新型コロナウイルス感染症COVID-19の診断、診療を行っている。

2013年4月、りんくう総合医療センターと泉州救命救急センターがひとつの病院として統合して以来、救命救急センターとの相互連携を深め、救急医療を含む総合診療と高度な専門医療とが多角的に相互補完する、これからの地域医療を支える新たな診療体系の構築を目標に、総合診療の体制を発展させている。

当科のもう一つの柱である肺腫瘍内科は、胸腔内腫瘍

に対する化学療法を担っている。近年、がんに対する薬物療法（化学療法）の開発進歩は目覚ましく、従来からの細胞障害性抗がん剤に加えてがん遺伝子を標的とした分子標的薬、免疫チェックポイント阻害薬、などが次々と承認されている。薬剤が多様となる中で、疾患に対して適切な治療薬の選択、副作用の管理が重要なこととなる。

最近の化学療法は患者の生活の質の向上を目指し、その多くは外来で治療を継続することが可能となってきた。肺腫瘍内科では胸腔内腫瘍の化学療法を対象に、外来中心の抗がん剤治療を行っている。

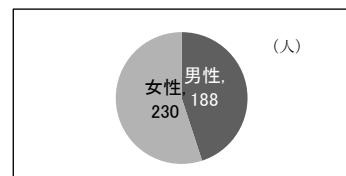
また肺腫瘍内科は大阪府の成人病検診に参加しており、泉佐野市をはじめとする熊取町など泉州地区4地区の住民健診の2次検診を行い、呼吸器疾患の早期発見・早期予防に取り組んでいる。肺癌についての画像診断・化学療法についての症例があれば、ご相談いただきたい。早期の小さな陰影で肺癌かどうか迷うような陰影でもご相談は可能。

＜実績＞

外来初診患者数

(人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
男性	16	16	16	23	10	17	14	16	16	21	12	11	188
女性	24	23	20	25	18	12	35	12	16	20	7	18	230
合計	40	39	36	48	28	29	49	28	32	41	19	29	418



新入院患者数

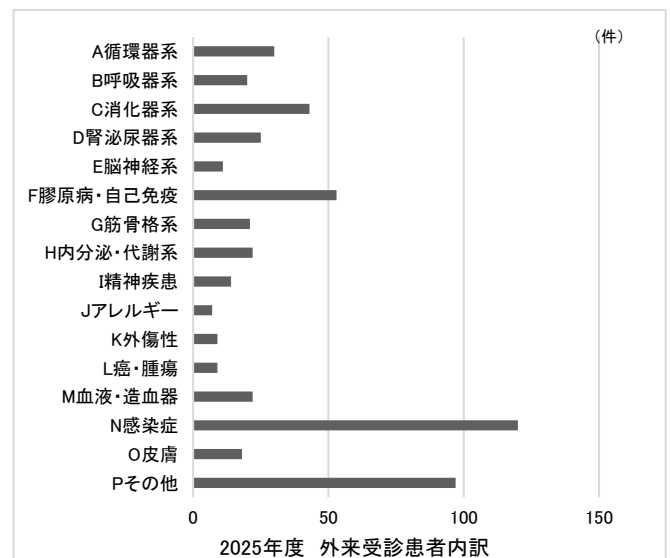
(人)

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
12	14	17	12	11	8	8	7	9	17	12	10	137

延べ入院患者数

(人)

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
355	515	436	423	437	330	336	331	389	467	430	657	5,106



A 循環器系		D 腎泌尿器系		腫瘍症		軽度貧血		カンジダ	
閉塞性動脈硬化症	1	慢性膀胱炎	1	変形性膝関節症	1	多発性骨髄腫疑い	1	肺炎後疑い	1
深部静脈血栓症	1	横紋筋融解	1	コロナ罹患後下肢筋肉量低下	1	MTX1による血小板減少	1	ウイルス感染症後	1
慢性心房細動	1	腎盂腎炎疑い	1	化膿性脱関節炎	1	N 感染症		コロナ罹患後下肢筋肉量低下	1
慢性心不全	1	慢性腎臓病による尿毒症	1	筋性疼痛	1	感染性胃腸炎	1	化膿性脱関節炎	1
心房細動	1	腎盂腎炎	3	腰椎圧迫骨折	1	蜂窩織炎	2	感染性心内膜炎	1
期外収縮	1	慢性腎臓病	2	背骨痛	1	梅毒	4	連鎖球菌血症	1
ヒラメ静脈血栓	2	腎結石	1	肩こり	1	伝染性単核球症	7	急性扁桃炎	1
起立性調節障害	1	慢性膀胱炎	1	足先の腫脹、疼痛	1	肺炎(胸膜炎罹患後疑い)	1	敗血症	1
高血圧	6	慢性腎不全	1	びまん性特発性骨増殖症	1	EBウイルス感染症	1	慢性B型肝炎	1
両側下腿浮腫	1	ANCA関連血管炎の疑い	2	アキレス腱断裂	1	ウイルス感染症疑い	4	大腸菌血症	1
狭心症疑い	1	急性腎障害	1	腰椎ヘルニア疑い	1	MRCNS血症	1	急性上気道炎	1
木村型深部静脈血栓症	1	進行性腎機能低下症	1	潰瘍性大腸炎に伴う関節炎	1	外陰部皮膚	1	O 皮膚	
上行大動脈拡張	1	尿路結石症疑い	1	筋炎様性頭痛	1	低アルブミン血症(感染後)	1	皮膚	1
下腿浮腫	2	膀胱炎疑い	1	H 内分泌・代謝系		PR3-ANCA上昇(感染後)	1	ペラグラ	1
低血圧	1	高マグネシウム血症	1	糖尿病	4	上気道感染症	1	尋常性	1
起立性調節障害	1	尿路感染症後	1	低Na血症	1	肺炎症変化後疑い	1	腹部母斑	1
上腸間膜動脈解離	1	前立腺石灰化	1	耐糖能障害	1	急性上気道炎	2	大腸肛瘻	1
感染性心内膜炎	1	ネフローゼ症候群	2	潜在性甲狀腺機能低下症	1	結核性胸膜炎	1	筋肉腫瘍	1
自己免疫性心内膜炎	1	尿路感染症	2	風湿	1	肺炎後	1	SCC高値	1
静脈逆流不全	1	膀胱炎	1	副腎機能低下症	1	Tsスポット陽性	1	自家感受性皮膚炎	1
リンパ腫	1	E 脳神経系		糖尿病性ケトアシドーシス	1	ウイルス感染症	2	帯状疱疹	1
不整脈	1	胸椎ヘルニアによる神経根症	1	パセドウ病	1	感染症疑い	5	マムシ咬傷	1
心不全	1	片頭痛	1	AOH1低値(緊急性無し)	1	動物咬傷	6	針刺し	1
B 呼吸器系		急性期脳梗塞	1	筋炎性疼痛	2	習慣性扁桃炎	1	動物咬傷	6
胸部異常陰影	1	緊張性頭痛	1	原発性アルドステロン症	1	HIV陰性	1	皮膚炎疑い	1
肺結核	1	右椎骨動脈狭窄疑い	1	ビタミンB1欠乏症	1	帯状疱疹	5	P その他	
上葉すりガラス結節	1	後頭部痛(一次性頭痛)	1	甲狀腺機能低下	1	肺炎随伴性胸水貯留	1	異常なし	29
炎症性変化疑い	1	頭位変換性のまい	1	中脳性副腎皮質機能低下症	1	腹部脂肪腫炎	1	フレバ/ガリン副反応	1
慢性咳嗽	1	健忘	1	機能性発熱	1	扁桃炎	1	頭痛	1
サルコイドーシス	1	下肢感覚異常(背損による神経障害)	1	高尿酸血症	1	インフルエンザ様毒性肺炎	1	不明熱	4
慢性閉塞性肺疾患	1	脳動脈瘤	1	甲狀腺のう腫	1	MAC症(肺炎増悪疑い)	1	浮腫(薬剤性)	2
肺機能低下軽度	1	末梢血管狭窄	1	I 精神疾患		HIV感染	2	慢性咳嗽	1
胸部異常陰影	1	F 膠原病・自己免疫		コロナワクチン接種後不足感訴	1	梅毒治療(一)	1	Tsスポット陽性	1
中葉 小結節影(良性)	1	関節リウマチ	12	起立性調節障害	1	細菌性肺炎	1	アルコール依存症	1
慢性気管支炎	1	シェーグレン症候群	3	全身倦怠感	1	サイトメガロウイルス感染症	4	異位胎盤	1
右肺S8小結節	1	好酸球性多発血管炎性肉芽腫症	1	自律神経失調疑い	1	潜在性結核感染症	3	針刺し	1
胸膜炎	1	RS3PE症候群	1	心窩部痛	1	慢性副鼻腔炎	1	子宮頸血管造影検査の合併症	1
原発性肺腫疑い	1	全身性エリテマトーデス	4	不眠症	3	紅斑(りんご病)	1	血球減少・腫節リンパ(薬毒性・全身感染症)	1
陈旧性炎症変化疑い	1	手関節痛	1	精神疾患による体重減少や睡眠障害	1	急性咽頭炎疑い	1	起立性低血圧(薬剤性)	1
肺小結節	1	巨細胞性動脈炎	1	パーキンソン症候群疑い	1	上顎洞炎	1	胸膜肥厚(異常なし)	1
軽度の閉塞性換気障害	1	好酸球性副鼻腔炎	1	大脳精神病疑い	1	結核性リンパ節炎	1	睡眠不足疑い	1
胸水貯留	1	リウマチ性多発筋痛症の疑い	1	心気変遷疑い	1	リンパ節炎	1	副鼻腔炎治療後(病後の体力低下)	1
肺がん	1	眼局性皮膚硬化型全身性硬皮症	1	心身症	1	菌性感染症疑い	1	薬剤性誘発性ループス	1
下葉すりガラス影	1	好酸球性多発血管炎性肉芽腫症疑い	1	不安神経症	1	脾摘後液性免疫不全	1	下腿浮腫	1
C 消化器系		ヒトパルボウイルスB19関連関節炎	1	J アレルギー		慢性細菌性副鼻腔炎	1	高CK血症	1
胆脂肪肝	8	混合性結合組織病	1	尋麻疹	1	日本紅斑熱	1	季節性頭痛	1
食道穿孔ヘルニア	1	顕微鏡的多発血管炎	1	食物アレルギー	1	肺炎	4	二次健診(異常なし)	19
悪性性腸閉塞	1	RS3PE疑い	1	妻によるアナフィラキシー	1	ヘルペスウイルス感染症疑い	1	声帯ポリープ	1
腸炎疑い	2	リウマチ性多発筋痛症	6	自家感受性皮膚炎	1	感染後	1	羞恥欠乏症	1
痔核	1	血清反応陽性関節リウマチ	1	薬剤性肺炎	1	副鼻腔炎	1	咳嗽(特に異常なし)	1
逆流性食道炎	3	ヒトパルボウイルスB19関節炎	1	薬剤性下腿浮腫	1	インフルエンザ様毒性肺炎	1	フレイル	1
大腸ポリープ	1	成人発症スチル病	1	セフェム系アレルギー(重傷)	1	歯性上顎洞炎	1	HIV陽性	1
肝臓変	1	特発性好酸球増多症	1	K 外傷性		感染後疑い	2	薬剤性腎炎(トラスセツ副作用による)	1
肝機能障害	4	ANCA関連血管炎	1	針刺し	1	感冒	1	タミフル希望	1
早期大腸癌	1	ミグリツク病疑い	1	動物咬傷	7	後期潜伏梅毒	1	HIV陰性	1
進行胃癌	2	PFAPA症候群	1	マムシ咬傷	1	皮膚筋炎	1	るいそう	1
急性膵炎	1	眼局性皮膚硬化型全身性硬皮症	1	L 癌・腫瘍		便サルモネラ陽性	1	溜汗脚	1
大腸癌腫	2	眼局性皮膚硬化型全身性強皮症疑い	1	肺癌	1	急性HIV感染症	1	膝痛症	1
急性肝炎	1	IgG4関連疾患	1	転移性骨腫瘍	1	感染後咳嗽	1	心窩部不快感(異常なし)	1
腹痛症	1	顕微鏡的多発血管炎	1	原発性不明熱	1	潜伏梅毒	1	起立性調節障害	1
肝血管腫	1	IgG4値のフォロー	1	多発性骨髄腫	2	リンパ節結核疑い	1	手指振戦	1
潰瘍性大腸炎に伴う関節炎	1	IgA血管炎	1	早期・膵癌	1	細菌性肺炎	1	検査でまず(患者都合で)	2
感染性胃腸炎	1	リウマトイド因子陰性多関節炎型若年性特発性関節炎	1	進行胃癌	1	習慣性扁桃炎	1	低カルシウム血症	1
ALP高値	1	IgG4関連リンパ節症	1	子宮体癌	1	大転子部脛上皮膚囊腫感染	1	原因不明発熱	1
胃食道逆流	1	混合性結合組織病	1	進行胃癌	1	肺炎後	1	果糖性不耐	1
薬剤性肝障害	1	G 筋骨格系		M 血液・造血器		伝染性単核球症疑い	1	胸痛	1
胆石	1	変形性膝関節症	1	鉄欠乏性貧血	9	溶連菌性扁桃炎疑い	1	脱水症	1
HCV治療済	1	後頭部痛	1	悪性リンパ腫	2	上気道炎	1	更年期症候群疑い	1
軽度肝機能障害	1	頸部筋肉痛	1	多発性骨髄腫	3	腎盂腎炎疑い	1	ビタミンB1欠乏症	1
慢性活動性胃炎	1	結核性動脈症	1	血小板低値	1	肺結核	1	子宮癌	1
薬剤性腎炎(トラスセツ副作用による)	1	腰痛(L4/5椎間板炎疑い)	1	マントル細胞リンパ腫	1	HbVワクチン希望	1	膿瘍リンパ節炎疑い	1
γGTP高値	1	肋間神経痛	1	貧血	2	腎盂腎炎	1	過多月経	1
ALP高値	1	肋軟骨炎	1	薬剤欠乏性貧血	1	慢性膀胱炎	1		

＜今年度の成果と来年度への抱負＞

地域からご紹介などの診断困難症例、不明熱、重症感染症患者および新型コロナウイルス感染症 COVID-19 の治療にさらに尽力していきたい。また、他診療科とのさらなるコミュニケーションを図り、感染症診療においては今後も引き続き抗菌薬の適正使用に努めたい。新型コロナウイルス感染症 COVID-19 については今後も大きな流行の波が起きることが予想されるが、特定感染症指定医療機関として、地域全体の各医療機関、厚生労働省、大阪府、泉佐野保健所をはじめとする府内の保健所、関西空港検疫所、および近隣の府県との連携体制をより強固に構築していき、次なる新興感染症への備えを確実にこなしていきたい。